

絵本の読み聞かせ会

日時：令和4年11月20日(日) 13:30～14:30

場所：子ども・若者ホッとスペース

参加者：子ども5名、保護者3名

目的：子どもたちが絵本や物語に親しみ、読書体験を豊かにすることは、読書習慣を身に付け、本を読む力の基礎を育む上で重要である。子ども・若者ホッとスペースでリラックスして読み聞かせ体験をすることで、子どもたちの豊かな感性やコミュニケーション力を育み、心の安定を図る。

(内容)

- ・ じゃんけんゲーム、読み聞かせ、絵本の紹介
- ・ 工作（フォトフレーム・ストラップ作り）

(工夫した点)

- ・ リラックスして聞くことができるようにジョイントマットを準備した。
- ・ 子どもたちが馴染みやすい雰囲気をつくるため、学生サポーターを配置した。

(事務内容)

- 9月 依頼先の決定、打合せ（日程、対象者、内容等）
- 10月 開催要領・チラシ作成、募集
- 11月 開催
- 12月 写真展示

(成果)

- ・ 保護者に色々な絵本を紹介することで、読み聞かせに対する関心を持ってもらうことができた。
- ・ 幼児連れでも「ホッとスペース」が利用できることを周知できた。

(感想)

- ・ 「ホッとスペース」にも絵本がたくさんあるので、今度子どもと利用したい。
- ・ 隣にかごしま子ども・若者総合相談センターが併設されており、将来利用してみたい。



「SDGs×貿易ゲーム」ワークショップ

日時：令和5年1月29日(日) 10:00～12:30

場所：県青少年会館 大ホール

参加者：13名(中学生7名、高校生6名)

目的：県内の中・高校生を対象に、「貿易ゲーム」を通して、世界経済の仕組みや経済の動き、様々な問題や課題等について学び、なぜ今、「SDGs」が必要であるかを考える。

(内容)

- ・ オリエンテーション、シミュレーション体験、ふりかえり・まとめ

(工夫した点)

- ・ 高校生を各グループのまとめ役に配置した。
- ・ 一方向の学習活動にならないように、グループ活動を中心にした。

(事務内容)

- 11月 依頼先の決定、打合せ（日程、対象者、内容等）開催要領、募集チラシ等の作成
- 12月 参加者募集
- 1月 傷害保険契約、開催
- 2月 写真の展示

(成果)

- ・ ゲームによる疑似体験を通して、「貿易」が人々の暮らしにどのような影響を与えているか、また、世界の諸問題等について参加者で意見を出し合い共有することができた。
- ・ 学年、学校、地域を越えた青少年のつながりの場となった。

(感想)

- ・ 資源を持っているだけではダメで、それをどのように交渉していくかが難しかった。
- ・ 途中で買い取り価格が変更になり、タイミングも大事だということがわかった。

